

ストラップ [レザー・ナイロン・メタルブレス] 取付・調整方法

レザーストラップの外し方



[画像01]



[画像02]



[画像03]

- STEP 1 [画像01] にある通り、時計本体を裏返しにする
 ※ 裏返しにする際は、ガラスが傷つかないよう綺麗な布などを敷くことをおすすめいたします。
- STEP 2 [画像02] ラグにある穴（黄色四角枠内）に工具の先端を差し込む
- STEP 3 [画像02] 工具を①の矢印の方向へ押し込み、レザーストラップ内にあるバネ棒を縮める
- STEP 4 [画像02] バネ棒が縮んだら②の方向へストラップをスライドさせる
- STEP 5 [画像03] 12時側・6時側共、同様の手順でレザーストラップが時計本体から外した状態

[工具：バネ棒外し]



[バネ棒]



レザーストラップの取り付け方



[画像04]



[画像05]



[画像06]

- STEP 1 [画像04] レザーストラップの穴にバネ棒を通す
- STEP 2 [画像05] 片側のラグにバネ棒の先端を差し込む
- STEP 3 [画像05] 工具で逆側のバネ棒を押し込み縮めながら、もう一方のラグ穴にバネ棒を入れる
 ※ ストラップを付ける際は、ガラスやケースに傷つかないよう綺麗な布などを敷くことをおすすめいたします。
- STEP 4 ※ 12時側に【尾錠】という金具が付いている方のストラップを取り付けてください
- STEP 5 [画像06] 同様の手順で両方とも取り付け終えたら完了
 ※ バネ棒がラグ穴に入っていない場合は落下する恐れがあります。ご注意ください。

ナイロンストラップ取付け方



[画像07]



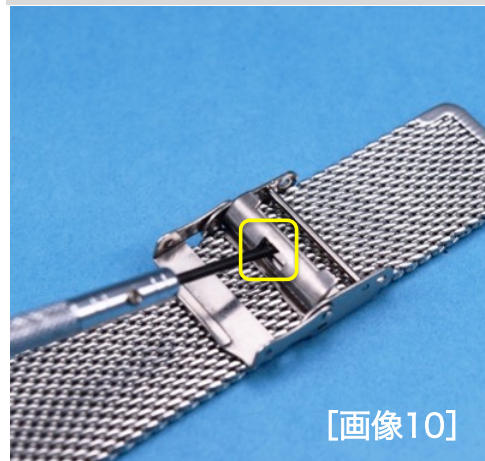
[画像08]



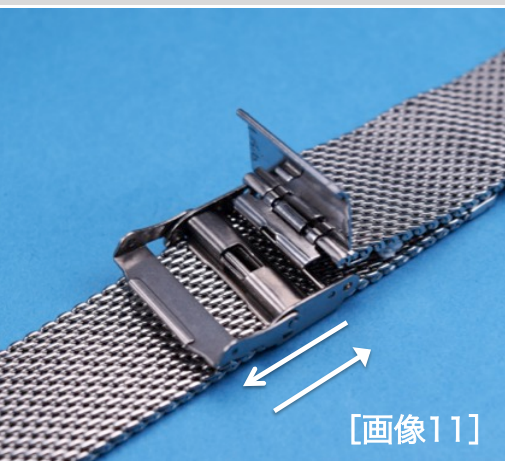
[画像09]

- STEP 1 [画像07] 片側のラグにバネ棒の先端を差し込む
 ※ バネ棒を付ける際は、ガラスが傷つかないよう綺麗な布などを敷くことをおすすめいたします。
- STEP 2 [画像07] 工具で逆側のバネ棒を押し込み縮めながら、もう一方のラグ穴にバネ棒を入れる
- STEP 3 [画像08] 12時側、6時側共にバネ棒が取り付けられたら、長い方のナイロンを引き通す
 ※ ナイロンストラップは、文字盤側の12時方向から差し込み6時側に引き通す（⑤の方向）
- STEP 4 [画像09] 短いナイロンについている金具（⑥）に、長いナイロンを引き通して完了

メタルブレスのサイズ調整方法



[画像10]



[画像11]

- STEP 1 [画像10] 6時側にある留め具部品の穴（黄色四角枠内）にマイナスドライバーのようなものを差し込み、ストッパーを持ち上げる
- STEP 2 [画像11] 留め具をスライドさせお好みの位置でストッパーを指で押し込みます。
- STEP 3 ※ 溝にしっかりとハマっていない場合や、上記方法以外で無理に押し出すと破損する恐れがございますのでご注意ください。